

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら草加両新田教室		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 16日		～ R7年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	R7年 11月 16日		～ R7年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団を活用した支援の実施 リトミックを活用した集団活動	<ul style="list-style-type: none"> 子ども同士の関わりの機会を大切に、集団を活かした支援を実施しています。 楽しいと思える活動を実施する事で、自発的な集団参加を促しています。 言葉による指示が無くても、音楽を聞いたり集団の様子を見ながら楽しく活動参加をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の個性や得意を活かし、皆が楽しめる活動を実施します。 個々の持つ意欲や可能性を信じて、職員の介入を最小限にする事で、お友だちと関わる機会を増やします。 児童発達支援を対象とした音楽イベントをR8.3月に実施します。 放課後等デイサービスを対象として『外部講師と連携したご家族向けリトミックイベント』を夏頃を目処に計画しています。
2	自立に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> 現状の様子に捉われず、進級・進学や卒業を見据えながら支援を行っています。 個々の発達や成長のペースに合わせながら『自立を促す支援』を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の力や可能性を信じて応援しながら、少しずつ職員の介入を減らしていきます。 安心して失敗が出来る環境や関係性を築きながら、沢山チャレンジしてもらいます。 自主性を大切にしながら成功体験を増やし、自信や自己効力感に繋がります。
3	子育てサポートの実施	<ul style="list-style-type: none"> 面談時や保護者のご要望に応じて、別フロアで動画による支援の視聴や、室内での見学を実施しています。 子どもの成長した姿や実際の支援の様子をご覧いただき、支援内容の共有や理解に繋がっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との面談や送迎時に直接お話が出来る機械を大切にしています。お気軽に相談やお声掛け頂ける関係性を育みながら、面談や見学に対応させていただきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼稚園や保育園、学校等、主として生活している様子の把握が難しい	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や保育園、学校の担任の先生との連携や情報交換が不十分であると考えています。 連携出来ている園となかなか連携が取れない園との差が出てしまっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の進学・進級に合わせて保護者から情報を頂き、管理者が中心となって日程を組み、計画的に連携を進めます。 小学校では学校公開を活用しながら、先生との連携を深めます。
2	保育士以外の専門職が不在	<ul style="list-style-type: none"> 人材採用が進まず、専門職員の採用が難しい状況です。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門職員の採用は引き続き行います。 連携している外部講師や、本部研修、外部研修等から知見を広げ、支援内容の向上を図ります。
3	人員不足により土曜日休業が続いている	<ul style="list-style-type: none"> 職員の採用が進まず、土曜日の休業が続いています。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修内容を再確認し、現在就業している職員のスキルアップに繋がります。 SNS等も活用しながら新規募集を継続し、職員採用を目指します。 職員が安定する事で支援も安定し、子どもたちの成長に繋がります。